

新潟発！災害発生時「食の安心を！」はんぶん米

2010年5月31日

関係各位

有限会社エコ・ライス新潟



NICO 防災研 番外編 第2弾！

長岡市消防団春季消防演習に参加！

消防署・消防団・自主防に防災用品をPR。

大勢の自主防災会の参加者に見守られながら、「レスキューボード」の説明をする安達紙器工業の安達社長。



それぞれの自主防災会が自分の町内会の「旗」を携えて参加。旗は被災時には地域で集まるときの有効な伝達方法の一つ。強風に力強くなびていました。

○地元の防災活動を応援！中越大震災の教訓を自主防の活動に！○

消防団と地元の自主防災会（30団体）が参加した消防訓練に、NICO 防災研の2社が展示と実演参加。小野塚長岡市副市長をはじめ市議会議員も多数来賓として見守る中、防災研の2社が積極的に防災用品の使い方を説明。地域に貢献する防災企業として、今後も、防災訓練などに積極的に参加して参ります。又、10月には首都圏の自治体主催の防災訓練に出張参加予定。



消防署レスキューから「AED」の取扱の説明の後、「AEDスクリーン」の使い方を説明。救急時もプライバシーに配慮。女性納得！



自主防災会の代表者は、初めて見る地元企業の防災用品に高い関心。中越大震災の教訓が生かされた商品開発に驚いていました。



「レスキューボード」に参加者を乗せて運ぶ実演。見て・触って納得。自主防の方々でも手軽に取扱えるので町内会の備蓄に最適。



訓練のときは風が強く寒く感じられました。災害は季節・時間を選びません。消防団の皆様ご苦労様でした。

予告

NICO 防災研 番外編第3弾

6月末に、長岡造形大学澤田雅浩准教授の「空間安全論」で、安達紙器工業、エコ・ライス新潟 他の防災研メンバーが防災について講義します。商品開発の発想・デザイン・機能性・使い方など、造形大学の150名の学生に熱く語ります！

【 問合せ先：(有)エコ・ライス新潟 豊永有(トヨナガユ) 】

〒954-0181 新潟県長岡市脇川新田町字前島 970-100

TEL 0258-66-0070 FAX 0258-66-0447

e-mail eco-net@nekonet.ne.jp



HP <http://eco-rice.jp/> 幻の白藤 HP <http://www.rice-shirafuji.com>